

ネイチャー・ウォーク

平成24年 1月号
発行
(通巻第 号)

ECO  SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

畑の大将

～深谷・ネギの里歩き～

(起点：JR 高崎線 深谷駅)

今回のネイチャーウォークは、深谷の町を歩きます。レンガ造りが立派な深谷駅から出発です。深谷でかつて作られたレンガは、日本の近代化に大きく寄与しました。

当日は晴天ながら寒風が吹きすさぶ中、45名の皆さんにお集まりいただきました。



駅前の市街地を抜け、唐沢川沿いを進みます。ここではカルガモが多数羽を休めているのが見られました。

カルガモの大群だね。

ヒトの大群ガモ！



深谷城跡公園を経て、懐かしい感じの商店が並ぶ商店街を進みます。

深谷ネギの名産地だけあって、大きな束でネギが売られていました。また、レンガを使った建物が印象的でした。レンガ造りの煙突は、地元の酒蔵のボイラーの煙突として建てられたものです。この近辺に3本あったようですが、見つけたでしょうか？



お正月の飾りに使われるロウバイ。花が咲いていました



商店街を抜けた先にある清心寺には、平家の武将・平忠度（たいらのただのり）の供養塔があります。文武に優れた人物で、和歌が得意だったようです。彼を討ち取った岡部六弥太忠澄が「敵ながら惜しい人物だった」と、彼の領土で最も景色の良かったこの地に供養塔を建てました。

ただ、名前がただのり（＝ただ乗り）なので、彼の官名「薩摩守」は無賃乗車の隠語として古くから使われているそうです…。



平忠度の供養塔



おれたちコガモ

上毛の山並みやネギ畑を楽しみながら進みます

降り積もった落ち葉を踏みながらたどり着いたのは、仙元山公園です。雑木林が残されています。ここで昼食です。

今回はお二人の方が「walk 出現認定」されました。いつもご参加ありがとうございます！



休憩で冷えた体を温めるべく、懸命に歩くとゴールの深谷駅はすぐそこです。

今回は約 7km の道のりでした。まだ午後早い時刻の到着でしたので、地元のお酒を求めて再び出発する方もちらほら…。

おつかれさまでした。



2012年にもネイチャーウォークをよろしくお願ひいたします。
今年もたくさん歩きましょう！

